

(2) トビイカ釣り漁業の状況

① トビイカの漁獲量

トビイカが最初に漁協のセリにかけられたのは7月29日で、最終日は12月26日であった。その間のセリ状況をセリ台帳から旬毎に整理したのが表8である。表8からも分かるように、トビイカのセリ量は計 15,357 kg、金額 6557,351円で、1 kg当りの平均単価は427円であった。

漁協のセリ市場に搬入されるトビイカが漁獲量の何割に当るかは明らかでないが、おそらく5割には達してないだろうと漁協では見ている。いま仮りに、漁獲量の4割程度が組合に搬入されたものと考え、昭和56年の久米島におけるトビイカ生産量は40トン弱ということになる。この量を統計資料による過去の生産量と比較すると、56年のトビイカ漁はかなりの不漁ということになるが、トビイカ漁業者の実感では、今年は普通かやや好漁であったという。トビイカ生産量を明確に把むことはできなかったが、不漁であったという漁業者の声はないことからすると、56年もほぼ例年なみのトビイカ釣り漁業が行われ、ほぼ例年なみの

表8 トビイカのセリ状況 (久米島漁協)

(昭和56年)

月	旬	数量 (kg)	金額 (円)	平均単価 (円)	単価の範囲 (円)	搬入延人数 (人)	トビイカの セリ日数(日)	1人1日当 り搬入量
7月	上	-	-	-	-	-	-	-
	中	-	-	-	-	-	-	-
	下	7265	353397	486	350~740	28	3	259
8月	上	15277	876694	574	350~780	86	7	178
	中	2625	134330	512	350~730	12	2	219
	下	12671	653940	516	400~810	49	6	259
9月	上	21548	1,048,785	487	400~950	94	6	229
	中	16538	642,788	389	250~600	84	8	197
	下	6853	273,809	400	300~600	50	8	137
10月	上	15043	536,391	357	200~670	82	6	183
	中	24977	780,363	312	300~500	80	5	312
	下	7575	304,672	402	320~600	35	4	216
11月	上	6149	244,461	398	320~500	34	4	181
	中	11333	441,904	390	310~480	62	7	183
	下	2598	102,758	396	350~500	17	3	153
12月	上	2227	112,340	504	100~660	9	4	247
	中	750	46,770	624	600~670	6	3	125
	下	140	9949	711	680~810	3	2	46
計		15,356.9	6,557,351	427	100~950	731	78	210